

参考資料 8 (赤松林の再生活動)

2022.01.28.

「(仮称)萬松園公園整備事業」に係る萬松園再生プロジェクトの指針について 概要版(案)

萬松園再生プロジェクト実行委員会

1. 「(仮称)萬松園公園整備事業」に対する「萬松園再生プロジェクト」の立ち位置

- 萬松園再生プロジェクトは、「山代の文化を紡ぐ山背の山をみんなで再生する」ことを目指しています。様々な地域住民が協働で環境づくりや有効活用を実践し、2018年から取り組んでいます。
* 詳しくは、萬松園再生プロジェクトに関するリーフレット(暫定版)をご覧ください。
- 加賀市が公表する「公募設置等指針(案)概要版」の「第2章 公募対象公園施設等の設置等に係る事項」「2. 特定公園施設の建設に関する事項」において、萬松園再生プロジェクトとの連携について記されています。本指針は、整備事業との調和、連携に向けて、萬松園再生プロジェクトの立ち位置を示すものです。こちらを基に各団体と議論を行ってコラボレーションを進め、相乗効果的に、波及力を持って、より良い萬松園の再生に繋げることを期待しています。
- 本指針は暫定版であり、今後さらに萬松園再生プロジェクトでブラッシュアップしていくとともに、他団体との協議を通じてより良いものへと改善していくことを想定しています。

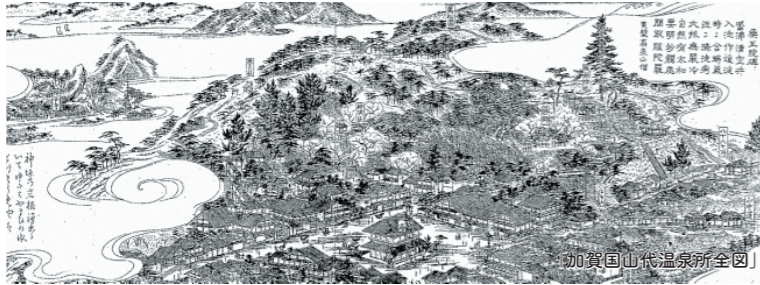
2. 萬松園再生プロジェクトの活動の方向性及び整備事業に期待することについて

- これまでの「環境を守る／育てる」「冒険する／探求する」「愛でる／戴く」の取り組みを継続していきます。貴団体との協力・協働の中でさらなる活動の発展を進めて参ります。
- アカマツ林の再生エリアを現在の石塔付近を起点として、少しずつ尾根伝いに広げていくことを予定しています。雑木の刈り取りを定期的に行い、実生のアカマツを育成していくとともに抵抗マツの植樹などを進めていきます。5年間で頂上付近までアカマツ林を再生していくことを目標としており、アカマツ林の環境マネジメントについて整備事業及びその管理運営と一体的に進めていくことを期待しています。
- 尾根がアカマツ林へと変わっていくことで、見通しや日照などの環境や景観が改善され、萬松園の来訪者の増加が見込まれ、散策や施設利用もさらに広がるのが考えられます。アカマツ林の景観と調和し、景観を楽しむことのできる設えを期待しています。
- 特定公園施設においては、アカマツ林の維持管理や萬松園の利活用を促進する「ワークショップスペース」「倉庫」等が一体的に整備がなされることを期待します。これらの空間については、屋内外が緩やかに連続し、使い勝手への配慮等がなされていることを期待します。
- 利活用の1つにはこっさめしなどの火を使用するものが考えられ、萬松園の利活用の幅がさらに広がるよう、火が使用可能な空間も合わせて整備がなされることを期待します。
- 多目的広場や特定公園施設等からアカマツ林再生エリアへと繋がる遊歩道が、アカマツ林の維持管理や利活用の主要動線になることが考えられます。リアカーなどの移動が可能な遊歩道であるとともに、これらの動線の近くに落ち葉コンポストや枝・薪置き場などが配置されることを期待します。

プロジェクトの概要

山代温泉の総湯・湯の曲輪に寄り添い、開湯 1300 年の歴史・文化とともにある里山「萬松園」。しかし、いまはあまり手入れがされず、荒廃してしまい、とてももったいない状況でした。

そこで、山代の文化を紡ぐ萬松園をみんなで再生していく運動を立ち上げました。「萬松園を暮らしの豊かさに繋げる」ことを目指し、自分たちの手で環境づくりや有効活用を実践していきます。



これまでの主な活動

「調査・フィールドワーク」「アクション」「ビジョン」「報告会・ワークショップ」に取り組んでいます。

「できることから少しずつ実験すること」と「長期的な視点で将来像を描くこと」の 2 つの視点から活動を進めています。



2018 ● 萬松園再生プロジェクト立ち上げ
● フィールドワーク／ヒアリング

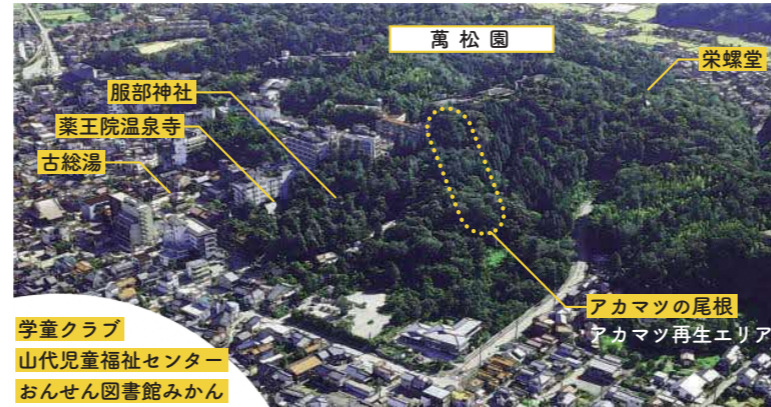
2019 ● 薬師山探検隊 2019 by 山代まちこや
● 「萬松園ランドデザイン山背復権」提案
(東京大学・卒業制作)

2020 ● 萬松園再生プロジェクト活動報告会
● 「萬松園全体活用構想」(加賀市)

2021~ ● 萬松園探検隊
● アカマツ林再生エリアの手入れ



主な活動エリア



マスメディア

北國新聞

2019.12.30.『萬松園再生へ 東大生が構想 魅力、歴史聞き取り』
2020.10.23.『萬松園活性化 東大院生が提案 廃業旅館改修、交流拠点に』
2021.06.20.『萬松園再生へ アカマツ植樹 山代温泉で東大院生と住民』
2021.07.17.『萬松園再生へ育成 山代小児童 アカマツの名付け親に』
2021.08.31.『地図つくって自然学ぶ 東大院生、児童が取り組む』

テレビ金沢

2021.06.20.『山代温泉の名所で アカマツの保全活動』
2021.12.01.『特集「美しき森へ」 温泉地のアカマツ林再生へ』



協力 山代温泉・加賀市の皆様
山代温泉まちづくり推進協議会

後援 加賀市
加賀市教育委員会

加PLUS KAGA
CREATING FUTURE LOCAL PROJECTS WITH STUDENTS

助成 公益財団法人 あくるめ

発行日 2022.01.28. (暫定版)

制作 萬松園再生プロジェクト

山代温泉の地域住民や温泉客とともに、年齢や所属、立場などの垣根を超えた、ゆるやかなチームをつくっていきます。

Instagram / Facebook
<https://www.instagram.com/banshoen.redesign.pj>
<https://www.facebook.com/banshoen.redesign.pj>



萬松園再生プロジェクト

山背の文化を紡ぐ山背の山をみんなで再生する

暫定版



取り組み①

環境を守る／育てる

アカマツ林の再生や
安心・安全な森づくりに
取り組めます。

.....

定期的な 手入れ／ マツの育成

草刈りや雑木の伐採、
抵抗マツの植え付けなど、
アカマツ林再生エリアの環境を守ります。



ネイチャービンゴ

お題として示された植物や生きものを
五感を研ぎ澄ませて見つけ出し、
自然との触れ合い方を
体得します。



こっさめしを炊こう

集めたこっさでご飯を炊いて
青空の下でいただきます。
みんなで行くこっさかきが
アカマツ再生エリアの
林床の整備にも
繋がります。

取り組み③

愛でる／ いただく

自然を身近なものに活かし、
恵みをありがたくいただき、
自然を大切にします。

.....

巣箱の 制作と設置

マツノマダラカミキリを
捕食するアカゲラを
萬松園に招いて、
松枯れの防止や
生態系の回復に
取り組めます。



石仏さがし／ 石仏くらべ

八十八ヶ所石仏などを巡って、
萬松園や山代温泉の歴史や文化を
紐解きます。



スケッチ

萬松園で見つけた
お気に入りの花や
風景を描きます。



萬松園で草木染め／ スワッグづくり

材料採取ツアーに出かけ、
萬松園の枝や葉、実などを用いて、
草木染めやスワッグづくりを行います。



活動に必要なものの制作

チラシやポスター、看板の制作などしており、
プログラムの告知や案内を行います。

取り組み②

冒険する／ 探求する

自然・文化・歴史とともに
子どもたちが遊び・学ぶ
機会を創ります。

.....



ピクニック

萬松園のみどりに囲まれて
心地よい木陰やそよ風の
中でいただくお弁当は
格別です。



しいのみ拾い／ 笹茶・松葉茶

しいのみを拾い炒って食べたり、
手入れで出てきた笹や松の新芽から
笹茶・松葉茶を作ったりします。